

## 「若年者の消費者トラブル対策推進事業」業務委託 提案・評価項目表

項 目				配点	
I 業務内容					
1	事業のネーミング			①事業の主旨に合ったネーミングであるか ②学生の興味を引きつけるものとなっているか	10
2	コンセプト			本事業の目的・意図を的確に理解し、それらを踏まえた提案となっているか	10
3	学園祭啓発イベント	(1)	創意工夫	①ありきたりでなく新鮮味のある内容であるか ②学生が気軽に参加でき楽しめる内容となっているか	15
		(2)	集客性	①集客のための工夫がされており、効果が期待できるか	10
		(3)	イベントの総合評価	①事前調査の内容が活かされたものとなっているか ②各大学の特性に合わせた工夫がされているか ③参加型のイベントとなっているか	10
4	情報発信			①若年者に対して情報発信としての効果が期待できるか ②若年者が使用するツールを上手く利用しているか ③情報発信する際にインパクトのある内容であるか ④情報を拡散するための方法が検討されているか	15
II 事業の検証					
	今後の提案			①若年者のトラブル防止のための今後の提案がなされているか ②提案の実効性や実現可能性が高いと認められるか	10
III その他の提案					
	独自の提案			①仕様書に示す要素以外に、効果的な手法等、独自の工夫やアイデアが提案されているか ②提案の実効性や実現可能性が高いと認められるか	10
IV 業務実施体制等					
	円滑な事業実施			①責任者の明示等、業務遂行の体制が明確であるか ②準備から当日の会場運営まで安心して業務を委託できる運営体制の提案と認められるか ③これまでの実績から判断し円滑に業務を実施することが期待できるか	10
小 計				100	
V 経済性 ※下記のとおり事務局にて算出し、各選定委員の採点結果を集計したものに加算する。					
1	経費の妥当性			価格点＝価格点満点(10点)×(提案最低価格/提案価格)	10
合 計 点					